

## 環境学習プログラム普及モデル事業 実施報告【イベント／詳細版】

愛知県環境部資源循環推進課は、室内版環境学習プログラム「カッパの清吉（せいきち）と海ごみのルーツを探ろう！」を活用した環境学習を、県内の小学校 2 校および県内 2 箇所イベントにおいて実施しました。そのうちイベントにおける実施結果は以下のとおりです。

### 1. イベントでのプログラム実施

#### 1-1. 短縮版プログラムの概要

##### 【主な特徴】

海に行かなくても、海ごみについて学ぶことができる室内用のプログラムです。動画やゲームを通して海ごみと自分たちの生活のつながりについて考えます。具体的には、カッパの清吉が登場する動画やオリジナルカードゲームを通して、海からの恵みや海にごみがあること、そして海ごみが生きものなどに与える影響などについて楽しく学びます。

##### 【内容】

- ・バージョン：簡易バージョン（環境イベント）
- ・対象：小学校中学年以上～
- ・所要時間：10～20分
- ・参加人数：自由（指導員 1 名） ※ゲームは 1 グループ 1～6 名程度

※カードゲームは 10 種 20 枚で実施。

##### 【学習の流れ】

カードゲームを通して海の恵みを認識するとともに、海ごみの発生原因や発生抑制について考える。



## 1-2. 実施の概要

イベント名	Let's エコアクション in AICHI	海ごみ減らそうプロジェクト
主催	愛知県環境部環境活動推進課	愛知県環境部資源循環推進課
実施日時	平成 29 年 11 月 19 日 (日) 10:00~16:00	平成 29 年 11 月 26 日 (日) 10:00~16:00
実施場所	アスナル金山 海ごみ減らそうプロジェクトブース	イオンモール岡崎 1階セントラルコート

## 1-3. 実施結果

### 1-3-1. Let' s エコアクション in AICHI

延べ 207 名が短縮版のプログラムに参加しました（アンケートは 200 名から回収、プログラム参加者以外にも多くのブース見学がありました。）。アンケート結果（3 頁）から、参加者の半数以上が名古屋市内在住であり、幅広い年齢層が参加しました。参加者数のうち、小学生の割合は約 1 割でした。

カードゲームについては、「とてもおもしろかった」「おもしろかった」があわせて 9 割以上を占めました。海ごみやルールの説明のわかりやすさについても「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」があわせて 9 割以上を占めました。

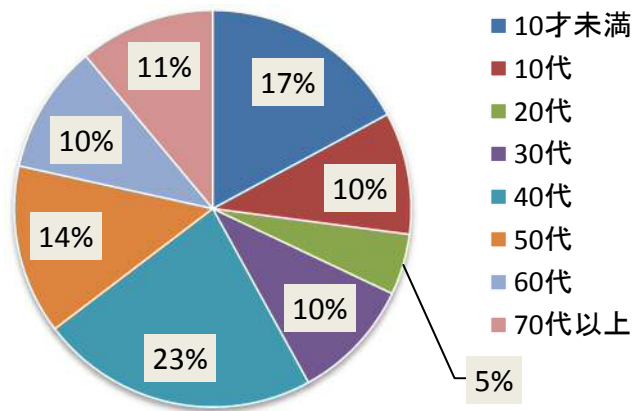
海ごみの問題については約 2 割が「よく知っていた」、約 6 割が「少し知っていた」と、比較的知っている参加者が多くみられました。後述する岡崎市のイベントと比較して海ごみの問題を知らなかった人が少ない理由として、①昨年度もブース出展していること、②実施エリアが海に近いことが考えられます。また、全体の約 6 割がブース展示を通して海ごみの問題について「よくわかった」と回答しました。

なお、海ごみの問題について「知らなかった」と回答した人のうち約 9 割が、「海ごみ」の問題について「よくわかった」あるいは「少しわかった」と回答しました。

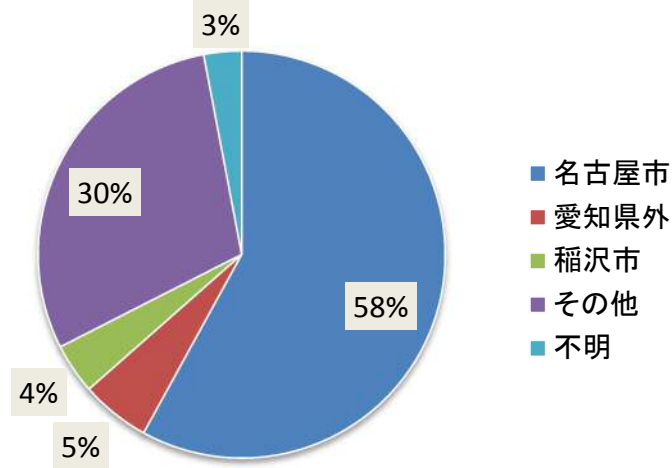


アンケート結果 (Let's エコアクション in AICHI)

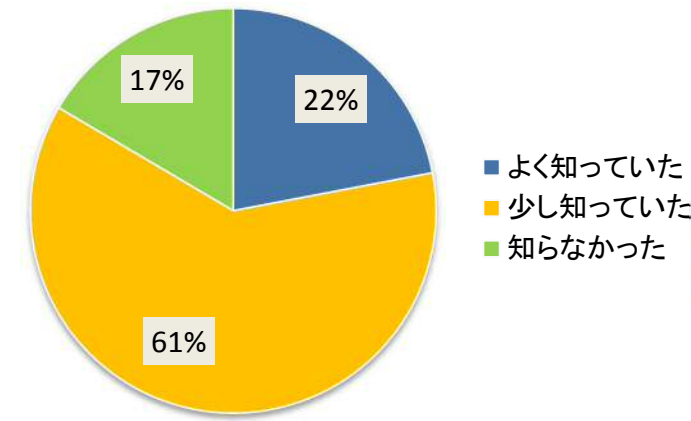
参加者の年齢 (n=200)



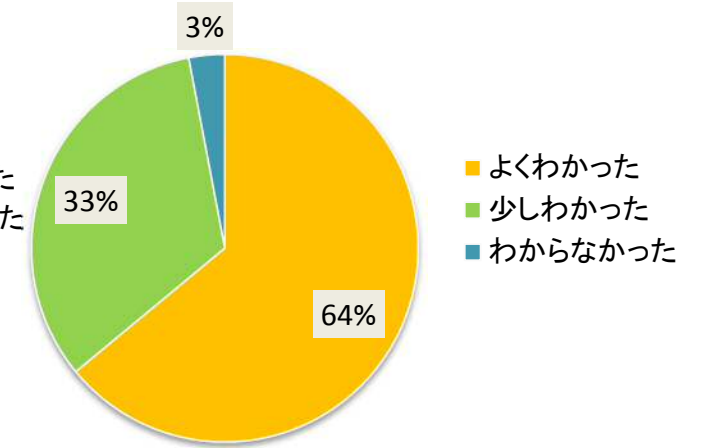
住所 (n=200)



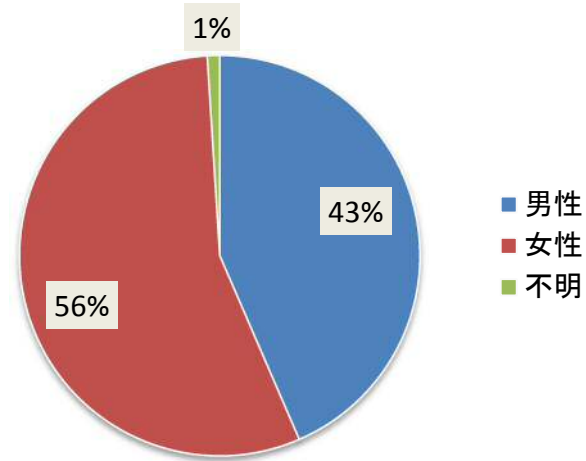
これまで「海ごみ」の問題を知っていましたか？ (n=200)



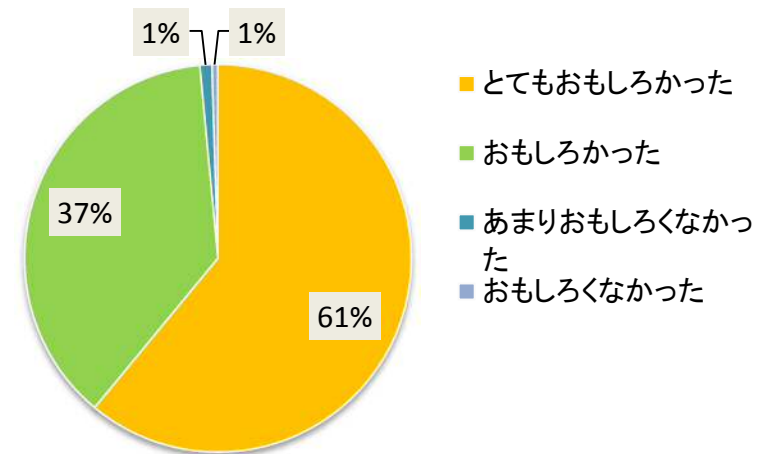
ブース展示をとおして、「海ごみ」の問題についてよくわかりましたか？ (n=200)



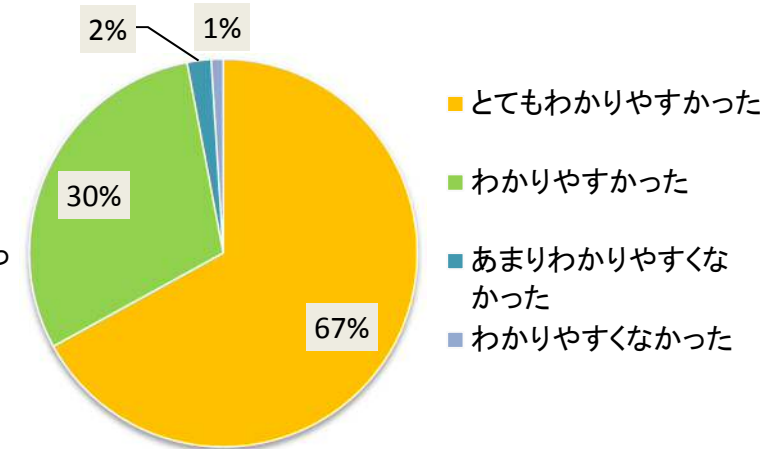
性別 (n=200)



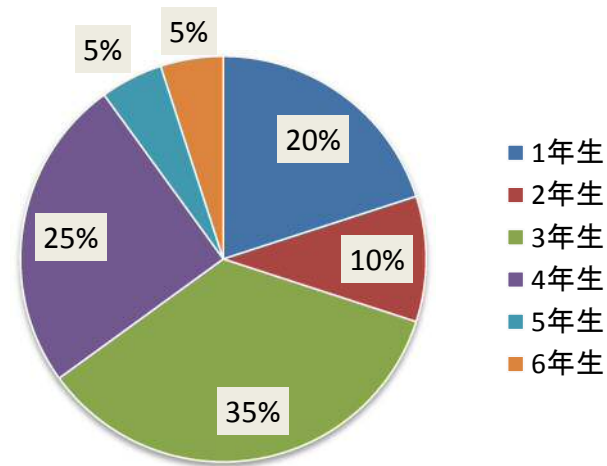
ゲーム「清吉からの挑戦状！絵合わせゲームは、おもしろかったですか？ (n=200)



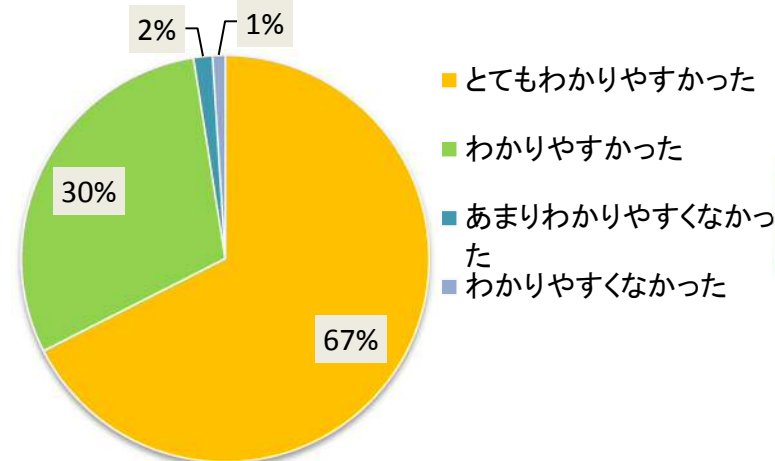
ルールは、わかりやすかったですか？ (n=200)



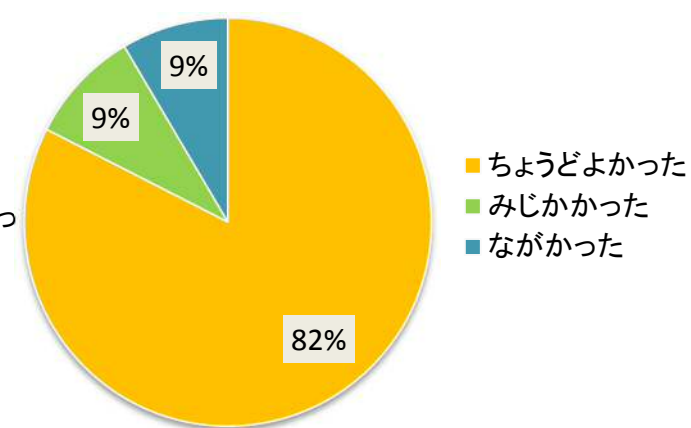
小学生の内訳 (n=20)



ゲーム後の海ごみの説明(カード分け)は、わかりやすかったですか？ (n=200)



ゲームの時間は、どうでしたか？ (n=200)



## 【感想など】

### ①ゲームの感想

- ・子どもにとって海ごみの説明がとてもわかりやすく良かったです。(40代)
  - ・色別にも分けてあってゲームは楽しかった。(10代)
  - ・カードゲームにすると小さな子供でも興味が持てますね。(30代)
- など

### ②今後取り組みたいこと

- ・ゴミは必ず持ち帰る。(40代)
  - ・定期的に浜辺を掃除する、ゴミは持ち帰る。(50代)
  - ・子どもたちの遠足を海岸にしてゴミ袋を持って拾う。(50代)
- など

### ③ブースで学んだこと・気づいたこと

- ・ゴミを減らせば海は守れる。(10才未満)
- など

### ④その他(要望など)

- ・ビーチコーミングをすると楽しいと思います。(40代)
  - ・また違うところでもこういうイベントをするといい。(50代)
- など

※アンケート調査票は4.参考資料(9頁)、いただいた感想などは全て4.参考資料(10～11頁)に掲載しています。

### 1-3-2. 海ごみ減らそうプロジェクト

延べ 162 名が短縮版のプログラムに参加しました（プログラム参加者以外にも多くのブース見学がありました。）。アンケート結果（6 頁）から、参加者の約 4 割が岡崎市内在住であり、約 4 割が 10 代未満でした。参加者数のうち、小学生の割合は約 3 割でした。

カードゲームについては、「とてもおもしろかった」「おもしろかった」があわせて 9 割以上を占めました。海ごみやルールの説明のわかりやすさについても「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」があわせて 9 割以上を占めました。

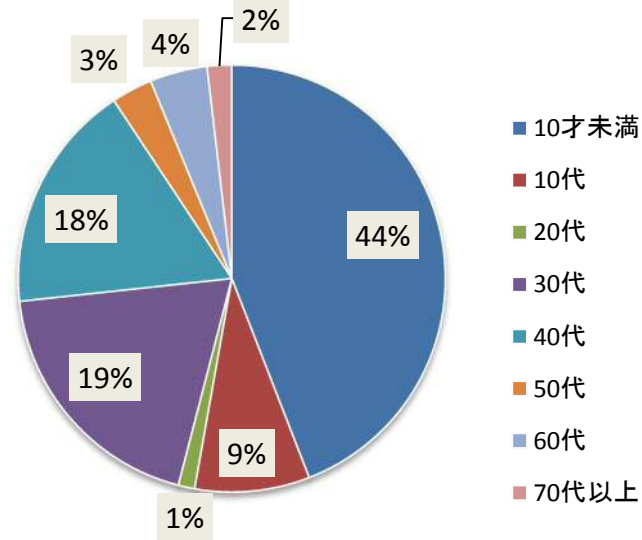
海ごみの問題については約 2 割が「よく知っていた」、約 5 割が「少し知っていた」と回答しました。前述の名古屋市の開催と比較して海ごみの問題を知らなかった人が多い理由として、岡崎市が内陸部に位置することが考えられます。

全体の約 6 割がブース展示を通して海ごみの問題について「よくわかった」と回答しました。また、海ごみの問題について「知らなかった」と回答した人のうち約 9 割が、「海ごみ」の問題について「よくわかった」もしくは「少しわかった」と回答しました。

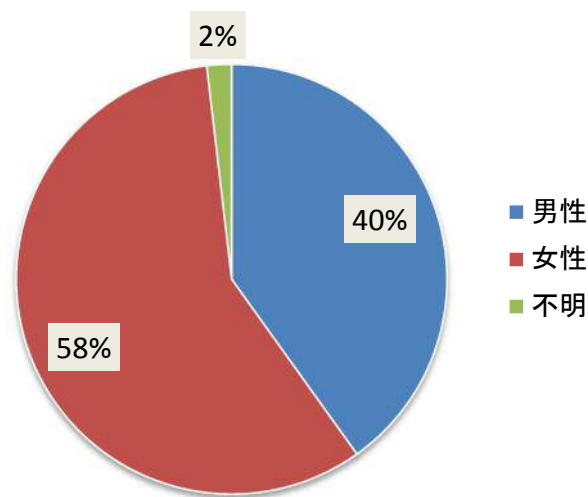


アンケート結果（海ごみ減らそうプロジェクト）

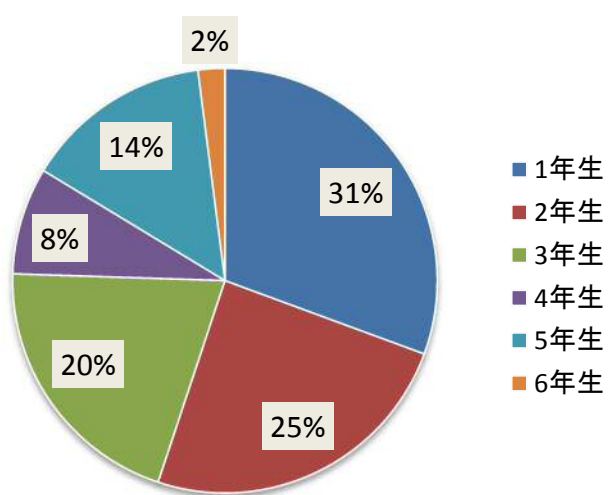
年齢 (n=162)



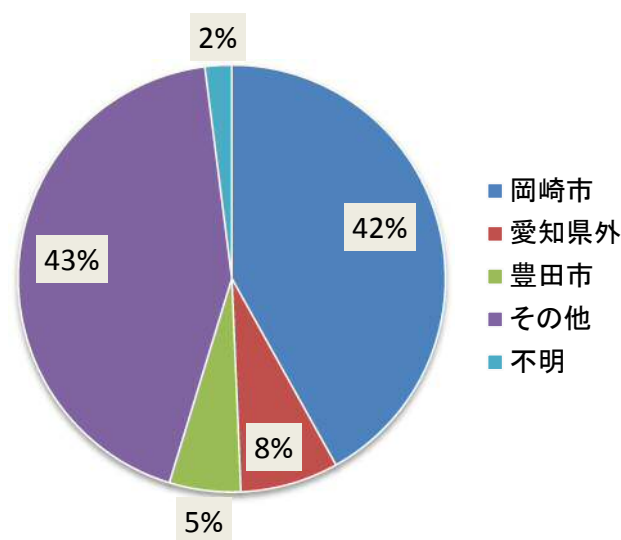
性別 (n=162)



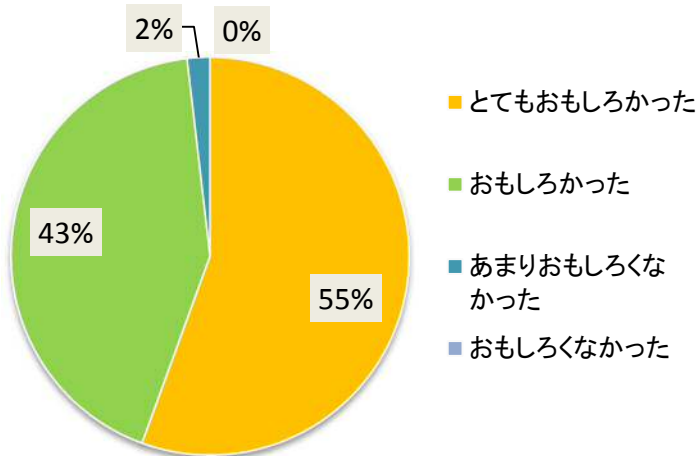
小学生の内訳 (n=49)



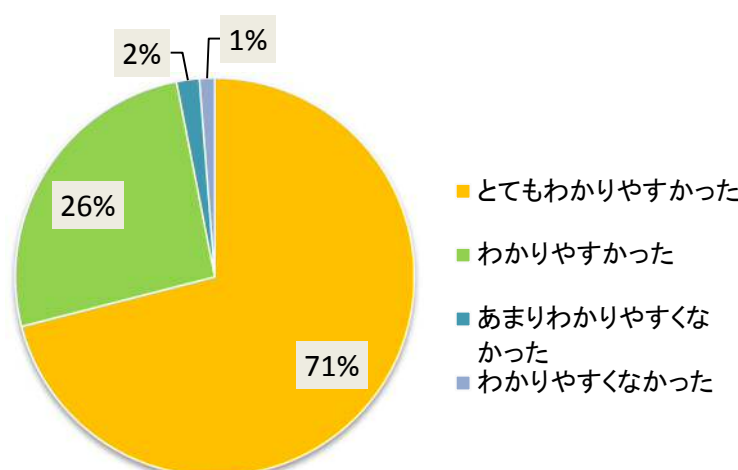
住所 (n=162)



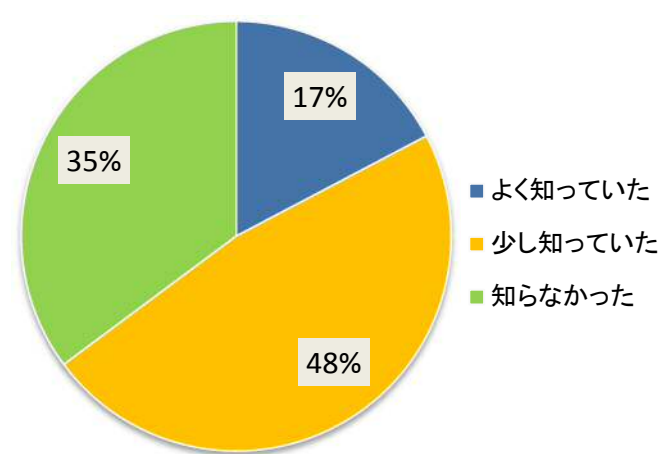
ゲーム「清吉からの挑戦状！総合わせゲーム」は、おもしろかったですか？ (n=162)



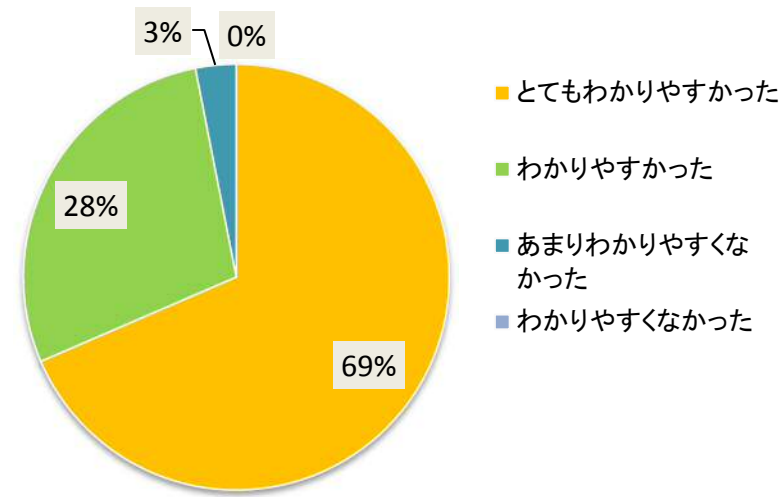
ゲーム後の海ごみの説明(カード分け)は、わかりやすかったですか？ (n=162)



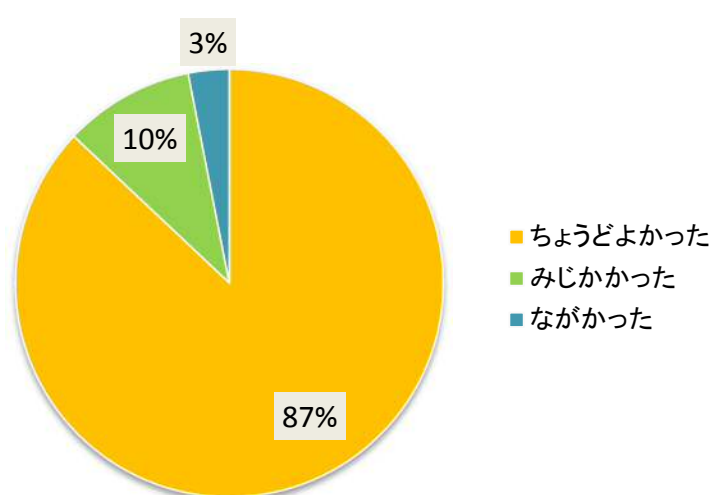
これまで「海ごみ」の問題を知っていましたか？ (n=162)



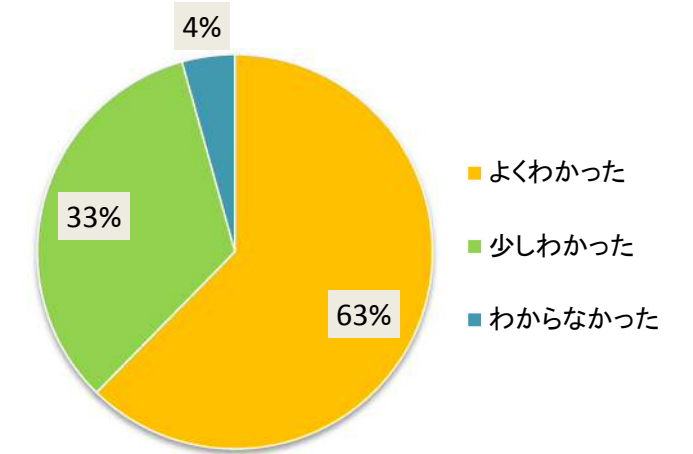
ルールは、わかりやすかったですか？ (n=162)



ゲームの時間は、どうでしたか？ (n=162)



ブース展示をとおして、「海ごみ」の問題についてよくわかりましたか？ (n=162)



## 【感想など】

### ①ゲームの感想

- ・ゲームになっているのは、子どもに分かりやすくよかった。(10才未満)
  - ・楽しかったしおもしろかった。(10才未満)
  - ・普段こういうことを学ぶ機会是中々ないので、子どもたちが知るとてもいい時を過ごせました。(10才未満)
- など

### ②今後取り組みたいこと

- ・内陸部からのゴミが多いとは。きちんとゴミは捨てたいと思います。(50代)
  - ・色別でゴミの種類が分るのがよかったです。魚釣りへ海へ行くのですが、釣り人のマナーを見直す必要があると思います。(40代)
  - ・ゴミ袋を自分たちで持ち歩く。また、リサイクルする。(10才未満)
  - ・これからも川にゴミを捨てないようにしたい。ゴミが落ちていたら自分のじゃなくても拾いたい。(10才未満)
- など

### ③ブースで学んだこと・気づいたこと

- ・製品にゴミの問題を表示させ利用者に理解を広める。(10才未満)
  - ・田原市では毎年ビーチクリーン作戦が行われ、毎年ゴミの量に唖然とします。市民みんな意識して、きれいな海と風景を守っていきたいです。(40代)
- など

### ④その他(要望など)

なし

※アンケート調査票は4.参考資料(9頁)、いただいた感想などは全て4.参考資料(12頁)に掲載しています。

## 2. まとめ

- ・2箇所のイベントにおけるアンケート集計の結果、幅広い世代でプログラムについて「おもしろかった」「わかりやすかった」という意見や、海ごみ問題について「よくわかった」との意見が多くみられたことから、本プログラムが楽しみながら海ごみ問題を学ぶプログラムとなっていることがわかりました。
- ・Let's エコアクション in AICHI（名古屋市）と海ごみ減らそうプロジェクト（岡崎市）を比較すると、岡崎市のイベントの方が海ごみの問題を知らなかった人が多いことがわかりました。この理由として、名古屋市では昨年もブース出展していることや実施エリアが海に近いこと、さらに岡崎市が内陸部に位置することが考えられます。
- ・海ごみの問題を「知らなかった」と回答した人のうち、約9割が、海ごみの問題について「よくわかった」もしくは「少しわかった」と回答しました。したがって本イベントでのプログラムの実施及びブース展示が、海ごみの問題の理解を深めるために効果的であったことが示唆されました。

※本プログラムの活用を検討される場合はウェブサイト「あいちのうみのコト」をご利用ください。動画の視聴ができるほか、カードゲームや指導者用マニュアルなどをダウンロードできます。

[http://kankyojoho.pref.aichi.jp/kaigan/program\\_situnai.html](http://kankyojoho.pref.aichi.jp/kaigan/program_situnai.html)

## 3. プログラム実施のポイント

### 【全般】

- ・スーツのような堅い服装は避ける。
- ・子どもに理解できるような易しい言葉を使う。特に「漁もう」など児童にとってなじみの無い用語についてはわかりやすく説明する。
- ・低学年の場合、川と海がつながっているというイメージを持ちにくいいため、別途イメージ図などで示せるとよい（リーフレット「川も海も、ごみ箱じゃない！」2頁の図など）。

### 【カード】

- ・絵合わせが当たっても次の人に交代することをはっきり伝える。（一人でたくさんめくってしまう児童が多いため。）



#### 4. 参考資料

##### 4-1. Let's エコアクション in AICHI/海ごみ減らそうプロジェクト アンケート調査票

### 海ごみ減らそうプロジェクトブースのアンケート

年齢： 10才未満 ・ 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

小学生の場合 → (学年： \_\_\_\_\_ 年生)

性別： \_\_\_\_\_ 男 ・ 女 \_\_\_\_\_ 住所： \_\_\_\_\_ 愛知県 \_\_\_\_\_ 市 ・ \_\_\_\_\_ 愛知県以外

つぎの質問について、①から④のどれかに○をつけてください。

#### 1. ゲームについて

●ゲーム「清吉からの挑戦状！総合わせゲーム」は、おもしろかったですか？

- ① とてもおもしろかった      ② おもしろかった  
③ あまりおもしろくなかった      ④ おもしろくなかった

●ルールは、わかりやすかったですか？

- ① とてもわかりやすかった      ② わかりやすかった  
③ あまりわかりやすくなかった      ④ わかりやすくなかった

●ゲーム後の海ごみの説明（カード分け）は、わかりやすかったですか？

- ① とてもわかりやすかった      ② わかりやすかった  
③ あまりわかりやすくなかった      ④ わかりやすくなかった

●ゲームの時間は、どうでしたか？

- ① ちょうどよかった      ② みじかかった      ③ ながかった

#### 2. 「海ごみ減らそうプロジェクト」ブース展示について

●これまで「海ごみ」の問題を知っていましたか？

- ① よく知っていた      ② 少し知っていた      ③ 知らなかった

●ブース展示をとおして、「海ごみ」の問題についてよくわかりましたか？

- ① よくわかった      ② 少しわかった      ③ わからなかった

ゲームの感想や、あなたが思いついた海ごみをへらすためのアイデアなど、自由に書いてください。

質問は以上です。ありがとうございました！



#### 4-2. Let' s エコアクション in AICHI アンケート結果

##### 【感想など】

分類	感想など
①ゲームの感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにとって海ごみの説明がとてもわかりやすく良かったです。(40代)</li> <li>・色別にも分けてあってゲームは楽しかった。(10代)</li> <li>・カードゲームにすると小さな子供でも興味が持てますね。(30代)</li> <li>・カードの下のところを見ればわかる。(10才未満)</li> <li>・シンプルでおもしろく、楽しかったです。(10代)</li> <li>・楽しく知ることができました。(30代)</li> <li>・興味があることを改めて思い出した。(60代)</li> <li>・大変勉強になりました！(20代)</li> <li>・おもしろかった。(10代)</li> <li>・子どもにとって良い勉強になった！(10才未満)</li> <li>・子どもにわかりやすい遊びを通して説明ができる、楽しいものでした。(40代)</li> <li>・楽しくできた。(10才未満)</li> <li>・楽しかった。(10才未満)</li> <li>・しっかり説明してくれたので、わかりやすかったです。ありがとうございました！(50代)</li> <li>・凄く楽しめました！ありがとうございました。(40代)</li> <li>・ゲームはとてもおもしろかったです。(10才未満)</li> <li>・とてもおもしろかったです。(10才未満)</li> <li>・短時間で海のことについて知れてよかったです。(10代)</li> <li>・楽しかった。(10才未満)</li> <li>・ためになりました。(不明)</li> <li>・すごく楽しかった。(10才未満)</li> <li>・簡単でわかりやすくていい。(不明)</li> <li>・わかりやすい説明で良かったと思う。(40代)</li> </ul>
②今後取り組みたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミは必ず持ち帰る。(40代)</li> <li>・定期的に浜辺を掃除する、ゴミは持ち帰る。(50代)</li> <li>・子どもたちの遠足を海岸にしてゴミ袋を持って拾う。(50代)</li> <li>・レジ袋をなるべく使用しない。エコバッグを使う。(40代)</li> <li>・ポイ捨てしない。(30代)</li> <li>・しっかりもつ。(10才未満)</li> <li>・持っていったものは持ち帰る。(70代以上)</li> <li>・ゴミをゴミ箱に捨てることを気をつけようと思った。(10代)</li> <li>・楽しかったです。(2名(40代、10代))</li> <li>・エコバッグを使う。(10才未満)</li> <li>・ゴミは持ち帰る。(10代)</li> <li>・買い物袋を持って歩く。(10代)</li> <li>・分別を間違えない。(60代)</li> <li>・海岸の掃除(10代)</li> <li>・楽しかったけどすぐに終わってしまった。「マイバッグにしよう」の看板を</li> </ul>

分類	感想など
	<p>たくさん作る。(10才未満)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミはきまった場所へ捨てたいと思った。(50代)</li> <li>・楽しかった。ゴミの分別とか頑張ろうと思った。(10代)</li> </ul>
③ブースで学んだこと・気づいたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミを減らせば海は守れる。(10才未満)</li> <li>・ゴミが多いのがとても気になります。(40代)</li> <li>・海はいろんなことで汚れることが分った。(30代)</li> <li>・一人ひとりの心構え。(40代)</li> </ul>
④その他(要望など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビーチコーミングをすると楽しいと思います。(40代)</li> <li>・また違うところでもこういうイベントをするといい。(50代)</li> <li>・展示はブース前面の方が見やすい。(50代)</li> <li>・楽しいし、分かりやすかったです！生き物とふれあうイベントで大切さを知らせる等(20代)</li> <li>・キャラクター(清吉)による啓発(40代)</li> <li>・待ち時間に少々かかった。(40代)</li> <li>・生き物についても詳しく聞きたい。(50代)</li> </ul>

#### 4-3. 海ごみ減らそうプロジェクト アンケート結果

##### 【感想など】

分類	感想など
①ゲームの感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームになっているのは、子どもに分かりやすくてよかった。(10才未満)</li> <li>・楽しかったしおもしろかった。(10才未満)</li> <li>・普段こういうことを学ぶ機会中は中々ないので、子どもたちが知るとてもいい時を過ごせました。(10才未満)</li> <li>・楽しかった。(30代(1名)、10代(1名)、10才未満(2名))</li> <li>・とてもおもしろかったです。(10才未満)</li> <li>・楽しかったです。(10才未満(1名)、30代(1名))</li> <li>・楽しかったしおもしろかった。(10才未満)</li> <li>・分かりました。(10才未満)</li> <li>・ゲームが色々分かり、ゴミの種類がとてもよく分かりよかった。(10代)</li> <li>・4枚とって私が勝つと思ったら、お兄ちゃんと一緒にでした。(10才未満)</li> <li>・楽しかったです!!(30代)</li> <li>・ヒントでよく分かり、楽しかった。(10代)</li> <li>・子どもが楽しめて良かった。(30代)</li> <li>・ゲームは絵合わせがとても楽しかった。(10才未満)</li> <li>・勉強になりました。(30代)</li> <li>・ゲームで大切なことを知ることができ、子どもも楽しい気分で学べて良かったです。(40代)</li> <li>・またやりたいです。(10才未満)</li> <li>・ゴミはきちんとゴミ箱へ捨てよう。遊びながら学べるのでよかった。(40代)</li> <li>・簡単だった。(10才未満)</li> <li>・楽しい時間を過ごせました。(10才未満)</li> <li>・説明が分かりやすくてとてもおもしろかった。(10才未満)</li> <li>・ゲームは凄く面白くて、楽しかったので、またこういうものをやってほしいと思いました。(10代)</li> </ul>
②今後取り組みたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内陸部からのゴミが多いとは。きちんとゴミは捨てたいと思います。(50代)</li> <li>・色別でゴミの種類が分るのが良かったです。魚釣りへ海へ行くのですが、釣り人のマナーを見直す必要があると思います。(40代)</li> <li>・ゴミ袋を自分たちで持ち歩く。また、リサイクルする。(10才未満)</li> <li>・これからも川にゴミを捨てないようにしたい。ゴミが落ちていたら自分のじゃなくても拾いたい。(10才未満)</li> <li>・海でも川でもどこでもゴミは持って帰る。(40代)</li> <li>・自分でできる、海のゴミを減らす工夫を考えていこうと思いました。(30代)</li> <li>・海ゴミを集めているボランティア等に参加して、海のゴミを集めたり魚の命を守りたいと思った。(10才未満)</li> <li>・石油製品を減らす。(50代)</li> <li>・これからは、ゴミを減らしていこうと思います。(10代)</li> <li>・手間はかかると思うけど、自分たちでもゴミを持ちかえる。各海岸線にゴミ捨て場を設ける。(30代)</li> <li>・マイバッグを使ってレジ袋を減らす。(40代)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂浜や川べりで見つけたら、拾ってゴミ箱へ捨てる。(40代)</li> <li>・ゴミ拾い。(30代)</li> </ul>
③ブースで学んだこと・気づいたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品にゴミの問題を表示させ利用者に理解を広める。(10才未満)</li> <li>・田原市では毎年ビーチクリーン作戦が行われ、毎年ゴミの量に唖然とします。市民みんなで意識して、きれいな海と風景を守っていきたいです。(40代)</li> <li>・ゴミ箱がいたるところにあると捨てやすいと思います。(40代)</li> <li>・海の生き物をみんなが好きになるといい。(10才未満)</li> <li>・ゴミを減らすには自分たちで努力する。(10才未満)</li> <li>・自然のゴミが分かりました。(10才未満)</li> <li>・海ゴミは自分たちで努力をしたらもっと減ると思いました。(10才未満)</li> <li>・ゴミのポイ捨てはやってはいけないと思いました。(50代)</li> <li>・ゴミ拾い運動をもっと活発にしてもいいと思う。(30代)</li> </ul>
④その他	—

以上